

【説明資料】 発明・工夫作品コンテスト 製作の動機または目的, 利用方法, 作品自体やその製作過程で工夫したことを, 文章, 写真, 図などで説明。この用紙1枚に記入し, PDF ファイルに変換した後, ホームページに貼り付けてください。

学校名	熊本大学大学院	個人・グループ名	岩浪 一平	作品名	ちゃぶ台
-----	---------	----------	-------	-----	------

■製作の動機

- ◆ 姉の引越しのお祝いのために、友達が来ても問題がないように、二人分の広さのちゃぶ台を製作した。



■特徴

- ◆ 天板部は、雇い核はぎにより、4枚の2×8材を接ぎ合わせた。
- ◆ 脚部は2×4材を使用し、デザインとして猫脚型に似せ曲線を描いた。
- ◆ 全体的に怪我をしないように、丸みを持たせた。
- ◆ 着色は木部着色のオーク色を使い、仕上げには、表面保護と美観を考え、さらにちゃぶ台ということもあり、水拭きができるようにウレタンニスを使用した。
- ◆ 脚部は、内側に折りたたむことができるようにし、収納ができるようにした。
- ◆ また、脚の裏には滑り止め用のマットを敷くことにより、じゅうたんなどの平らではないような場所でも、ぐらつきを軽減させるようにした。

■製作後の感想

- ◆ 少し大きめの製作品となったが、切削加工や接合など学ぶことが多くあった。また、さらに次に向けた意欲も沸く製作品となった。



天板部



脚部



はぎ合わせ



天板塗装



製作完成



仮組み立て



蝶番部



実際に使用した様子